

# 感染症対策に関する各種取組

仙台市立上杉山通小学校

2020.6.24 現在

## 1 感染予防のための指導（新しい学校生活）

「命を守る取り組みだから」という視点で指導しています。全校には、テレビ放送を使った生活朝会で指導しています。

※ 資料は別紙を御覧ください。

## 2 手洗い時間の確保（手洗い・手指消毒）

当面の間、学習時間を45分から40分へ短縮し、手洗い時間を確保しています。さらに、各フロアにはアルコール消毒液を設置し、登校後に手指消毒ができるようにしています。

また、手洗い場には友達との一定の距離が保てるよう目印を付ける工夫をしています。



登校したら「ワンプッシュ！」



ビニールテープで待機線

## 3 学習時等の取組例

### <音楽>

教師前には飛沫防止の「透明なガード」を立てています。また、鍵盤ハーモニカを演奏する際は、小グループに分け、さらに「透明ガード」を活用したり、新聞紙を敷いて唾液の処理をやすくしたりしています。学習終了後の床は消毒もしています。

### <外国語>

外国語は口の動きを見ることも大切になります。少し声が聞き取りにくくなりますが、教師やALTもフェイスガードを付けて授業をすることもあります。

### <図書室の取組>

座る距離を確保と同時に、利用時間を学年ごとに設定。貸出カウンターは飛沫防止の「透明ガード」を設置しています。



図書室での取り組み。座席の間隔を空けたり、利用時間を分けたりしています。

また、カウンターで使っている「透明ガード」と同じようなものを音楽の学習でも使用しています。

#### 4 職員による清掃及び消毒作業（環境消毒）

共用部分の清掃，多くの児童が触れる部分（手すり，ドアノブ，蛇口など）やトイレなどを消毒しています。

#### 5 換気

休み時間はもちろん，学習中も窓を開け，空気の循環を図っています。

#### <参考>

新型コロナウイルス感染症 市民向け感染予防ハンドブック

監修：賀来光男氏（東北医科薬科大学医学部特任教授・東北大学名誉教授）